

第 133 回新潟眼科集談会

【1 日目】 日 時 2023 年 12 月 16 日(土) 14:00~17:30
会 場 新潟医療人育成センター(新潟大学旭町キャンパス内)
新潟市中央区旭町通 1-757
緊急連絡先 TEL 070-5595-5013 (事務局 PHS)

【2 日目】 日 時 2023 年 12 月 17 日(日) 9:00~13:00
開催方法 Zoom による Web 開催

ご 案 内

1. 口演時間は 7 分と討論は 3 分、合計 10 分間です。口演時間の厳守をお願い致します。
2. ご発表者は講演規定をよくご確認の上、規定に従って発表をお願い致します。
3. (財)日本眼科学会専門医制度認定事業 (No.59006) です。
4. 新潟県医師会生涯教育事業の認定、及び大学院特別講義の指定を受けています。
5. 職員構内駐車場を現地開催の 1 日目のみ 10:30AM から、開放致しますのでご利用下さい。入出場ゲートは構内西端。尚、出場時ゲートは何時でも開きます。
6. 抄録の提出は不要です。

プ ロ グ ラ ム

2023 年 12 月 16 日(土)

14:00~14:30 「医学部学生研究」 座長：大湊 絢 (教室)

1. 甲状腺眼症における MR 画像による外眼筋の評価—半定量的評価である MRI score と定量的評価の相関—

○真塩 匠 (医学科 3 年)、植木 智志、長谷川 友加里、福地 健郎 (教室)

2. 緑内障患者の quality of vision(QOV)スコアの経過

○萬代 起史 (医学科 3 年)、飯川 龍、赤木 忠道、坂上 悠太、五十嵐 遼子、
有松 真央、福地 健郎 (教室)

3. 無縫合硝子体手術後の低眼圧における危険因子と視機能への影響

○藤井 和真 (医学科 3 年)、安藤 拓海、寺島 浩子、吉田 博光、塩崎 直哉、
野崎 耀平、福地 健郎 (教室)

14 : 30~15 : 00

「ロービジョンケア」

座長：植木 智志 (教室)

4. ロービジョンケアを要した若年開放隅角緑内障の2例

○市村 美香、松浦 将人、石井 雅子 (新潟医療福祉大学・教室)、福地 健郎 (教室)

5. ロービジョン児の就学状況と支援内容

○井嶋 真里 (教室)、石井 雅子 (新潟医療福祉大学・教室)、落合 竣、
福地 健郎 (教室)

6. 視野障害を有する緑内障患者の運転時の自覚症状

○押切 寧々、福地 健郎 (教室)

15 : 00~15 : 30

「白内障・網膜硝子体・角膜」

座長：黒澤 史門 (教室)

7. 国産初の超音波乳化吸引術 (PEA) 器械で施行され、48年間経過した症例の検討

○石田 誠夫、石田 学、大原 瞳、松木 佐代子 (石田眼科医院)、
山口 達夫 (石田眼科医院・新橋眼科・聖路加国際病院)

8. 当院における中心性漿液性網脈絡膜症 (cCSC) に対する光線力学的療法 (PDT) の治療成績

○櫻澤 慧、寺島 浩子、安藤 拓海、福地 健郎 (教室)

9. ヘルペス角膜炎と考えられていたアカントアメーバ角膜炎の一例

○小林 直太 (教室)、安樂 晶子 (済生会新潟病院)、黒澤 史門 (教室)、
松田 英伸 (松田眼科医院・教室)、福地 健郎 (教室)

15 : 30~16 : 00

「緑内障・網膜硝子体」

座長：五十嵐 遼子 (教室)

10. 緑内障眼におけるSS-OCTとSD-OCTの再現性と正確性の比較

○松浦 将人、赤木 忠道、福地 健郎 (教室)

11. 長期間薬物療法で経過観察されていた原発閉塞隅角緑内障症例

○高橋 夏奈子、赤木 忠道、飯川 龍、有松 真央、五十嵐 遼子、坂上 悠太、
福地 健郎 (教室)

12. 両眼性の漿液性網膜剥離をきたした急性骨髄性白血病の1例

○野崎 耀平、寺島 浩子、吉田 博光、塩崎 直哉、安藤 拓海、福地 健郎 (教室)

16 : 00~16 : 20

「屈折矯正・網膜硝子体」

座長：赤木 忠道 (教室)

13. LASIK眼に対する眼内コンタクトレンズ (ICL) 施行症例

○石田 学、石田 誠夫、大原 瞳、松木 佐代子 (石田眼科)、
山口 達夫 (石田眼科・新橋眼科・聖路加国際病院)

14. Green 分離画像による糖尿病網膜症の眼底検査

○安藤 伸朗、信田 和男（長岡眼科）、武田 さち江（立川綜合病院）、
関 正明（せき眼科医院）

16：20～16：30 休憩

16：30～17：30

「特別講演」

座長：福地 健郎（教室）

15. 眼科研究へ電子顕微鏡を活用する方法と、iPS 細胞由来の神経オルガノイドによる神経再生や疼痛研究への応用

芝田 晋介（新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織学分野 医学部顕微解剖学 教授）

顕微鏡は目に見えない小さなものを拡大して見えるようにする装置です。眼科学分野では光学顕微鏡を日々お使いと思いますが、光の分解限界を超えた超解像度顕微鏡や電子顕微鏡は複雑で敷居の高い、縁遠いものと感じておりませんか？

実は「見える」ことを追求する眼科は、分子局在や組織の微細構造を様々な顕微鏡を用いて可視化する技術との相性が良く、盛んに活用されています。今回は電子顕微鏡を中心としたイメージングの具体例について、眼科の先生方のご協力により得られた画像を含め分かりやすく解説させていただきます。

また私共の教室で現在進行中のヒト iPS 細胞由来の神経オルガノイドを活用した新規人工神経の開発や、疼痛を可視化する研究の成果を簡単にご紹介します。

2023年12月17日(日)

9：00～10：00

「シンポジウム」

座長：松田 英伸（松田眼科医院・教室）

シンポジウム：「新潟県における角膜移植の現状」

16. 臓器提供推進活動 ～現在・過去・未来 新潟県の活動～

秋山 政人（新潟県臓器移植推進財団 コーディネーター）

17. 新潟大学眼科における角膜移植の現状

黒澤 史門（教室）

角膜は透明な組織であるが、様々な疾患や外傷により混濁し視機能が低下する。

治療には角膜移植が必要となる場合があり、角膜疾患のための視覚障害者は1万9千人、その角膜移植を待機している方は全国に現在約2千人いる。新規の治療として培養ヒト角膜内皮細胞が注目されているが、現時点では普及しておらず、当院では提供角膜や輸入角膜を用いた治療が主流である。新潟県臓器移植推進財団の移植コーディネーターである秋山政人様から、臓器移植と献眼についてお話して頂く。私からは、基本的な角膜移植について、また、当院における角膜移植の変遷や推移等データを交えて説明する。（黒澤史門 記）

10:00~10:40

「緑内障」

座長：坂上 悠太 (教室)

18. 緑内障患者における乳頭中心窩領域と視野測定との関連

○宮本 大輝、松浦 将人、赤木 忠道、福地 健郎 (教室)

19. 緑内障眼における両眼視野の検討~アイモ®による両眼実測視野と両眼推定視野の比較

○鎌田 絹子 (長岡赤十字病院・教室)、田中 里佳、宮島 誠、田沢 綾子、田中 玲子、
武田 啓治 (長岡赤十字病院)、赤木 忠道、福地 健郎 (教室)

20. 前眼部 OCTA を用いた原発開放隅角緑内障における線維柱帯切除術後の濾過胞血管の経時変化の評価 続報

○有松 真央、赤木 忠道、坂上 悠太、五十嵐 遼子、飯川 龍 (教室)、
宮島 誠 (長岡赤十字病院)、福地 健郎 (教室)

21. 前眼部 OCTA を用いた濾過胞再建術に対する予後予測因子の検討

○小林 大悟 (魚沼基幹病院・教室)、赤木 忠道、坂上 悠太、五十嵐 遼子、飯川 龍、
有松 真央、福地 健郎 (教室)

10:40~11:10

「網膜硝子体・緑内障・眼腫瘍」

座長：塩崎 直哉 (教室)

22. 黄斑剥離を伴う裂孔原性網膜剥離の術後変視量の評価

○佐藤 伊将 (魚沼基幹病院・教室)、赤木 忠道、野崎 耀平、安藤 拓海、
塩崎 直哉 (教室)、小林 大悟 (魚沼基幹病院・教室)、吉田 博光、
寺島 浩子 (教室)、長谷部 日 (済生会新潟病院)、福地 健郎 (教室)

23. Ahmed Glaucoma Valve 毛様溝挿入術後の視力経過

○飯川 龍 (教室)、杉山 真梨江 (済生会新潟病院)、赤木 忠道、坂上 悠太、
五十嵐 遼子、有松 真央、福地 健郎 (教室)

24. 眼瞼メルケル細胞癌の4例

○大湊 絢、塩崎 直哉、福地 健郎 (教室)

11:10~11:40

「網膜硝子体」

座長：寺島 浩子 (教室)

25. 硝子体術後低眼圧によって生じた黄斑部鄒壁による網膜外層障害と視機能の評価

○安藤 拓海、寺島 浩子、吉田 博光、野崎 耀平、塩崎 直哉、福地 健郎 (教室)

26. 術前視力良好な特発性網膜前膜における術後視機能の評価

○吉田 博光、寺島 浩子、安藤 拓海、塩崎 直哉、野崎 耀平 (教室)、
上田 恵理子 (上田眼科・教室)、福地 健郎 (教室)

27. 全国多施設レジストリ研究に参加することでアルストレム症候群と診断できた1例

○植木 智志、長谷川 友加里（教室）、畑瀬 哲尚（今井眼科医院・教室）、
羽入 貴子（はにゅうクリニック・教室）、福地 健郎（教室）

11：40～12：10

「網膜硝子体・眼瞼」

座長：吉田 博光（教室）

28. 毛様体黒色細胞腫に伴う続発性緑内障に対してチューブシャント手術を施行した1例

○塩崎 直哉、大湊 絢、寺島 浩子、野崎 耀平、安藤 拓海、吉田 博光、
福地 健郎（教室）

29. 滲出性加齢黄斑変性症に対する faricimab 短期成績

○高田 律子（長岡中央総合病院）、福島 淳志（やおえだ眼科）

30. 強度近視眼の黄斑疾患術後の網膜内層厚と網膜感度変化

○寺島 浩子、吉田 博光、安藤 拓海、塩崎 直哉、野崎 耀平、福地 健郎（教室）

12：10～13：00

「緑内障」

座長：飯川 龍（教室）

31. 輪部基底結膜弁法線維柱帯切除術自験例の検討

○五十嵐 遼子、坂上 悠太、赤木 忠道、飯川 龍、有松 真央、小池 直人、
福地 健郎（教室）

32. 急性原発閉塞隅角症、急性原発閉塞隅角緑内障の患者背景

○坂上 悠太、有松 真央、飯川 龍、五十嵐 遼子、赤木 忠道、福地 健郎（教室）

33. 極細圧センサーを用いた前房内および硝子体腔内の眼圧評価

○赤木 忠道、福地 健郎（教室）

34. OCT を用いた緑内障診療と黄斑部障害・中心窩障害

○福地 健郎、赤木 忠道、飯川 龍、坂上 悠太、五十嵐 遼子、有松 真央、
落合 竣（教室）